

2018年4月吉日

関係各位

第 35回全日本民医連 糖尿病シンポジウムin新潟

実行委員長 岡田節朗

第 35 回 全日本民医連 糖尿病シンポジウムin新潟

開催・演題募集要項

2018年秋、第35回全日本民医連糖尿病シンポジウムを新潟で開催することになりました。

糖尿病診療では、がん、認知症、歯周病、サルコペニアなどの関連性、新しく登場したFGM（Flash Glucose Monitoring）の活用、SGLT2阻害薬による心血管保護作用、腎保護作用等の新しい報告もあり、様々な領域で進歩を遂げています。

今回のテーマは「動きだそう！ ～一步を踏み出すトキめき体験～」です。特別講演やワークショップ、モーニングウォークなどトキめき多い内容で皆様の心が動き出すことでしょう！ 実り多いシンポジウムとおもてなしを用意して、実行委員会一同、全国の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

記

1. 開催概要

【日時】 2018年10月26日（金）13時00分～27日（土）12時30分

【会場】 新潟東映ホテル（新潟駅万代口より徒歩5分）

〒950-0901 新潟県新潟市中央区弁天2-1-6

TEL:025-244-7101

<https://toeihotel-niigata.com/>

【メインテーマ】「動きだそう！ ～一步を踏み出すトキめき体験～」

【参加費】 14000円

【夕食交流会費】 6000円

【シンポジウムホームページ】 <http://m-dm35.umin.jp/index.html>

【参加申し込み】

ホームページよりオンライン登録をお願いします。演題発表の有無に関わらず、参加者は必ず登録をお願いします。

★ 登録後、受付メールが自動送信されます。メールが届かない場合には再度登録をお願いします。

★ 参加登録時に、参加希望ワークショップを選択いただきます。定員に達した場合は希望ワークショップにご参加いただけない場合もありますので、早めの登録をお願いします。

★ ご参加いただくワークショップは当日の参加証に掲載されます。

参加登録期間：2018年4月23日（月）～2018年9月3日（月）

2. プログラム (案) * 変更する場合があります。ホームページを随時ご確認下さい。

日程表

10月26日(金)	10月27日(土)
12:00 受付	6:30 モーニングウォーク
13:00 開会式	8:00 糖尿病研究会
13:15 研究報告	8:45 ワークショップ
13:35 特別講演1	10:30 特別講演2
15:00 演題発表(口頭)	12:00 閉会式
17:00 演題発表(ポスター)	12:30 終了
18:30 夕食交流会	

10月26日(金)

【研究報告】 13:15～13:35

「患者会調査」「若年糖尿病患者のその後のフォロー調査」 全日本民医連「暮らし・仕事と糖尿病調査班」

2014年10月に全日本民医連より、「暮らし、仕事と40歳以下2型糖尿病についての研究」が刊行されました。その後のフォロー調査を石川民医連城北病院、筋也寸志先生より報告いただきます。

【特別講演1】 13:35～14:45

「小さな1歩の大切さーアタカマ砂漠マラソンへの挑戦ー」

講師:岡田果純さん 1型糖尿病で現在は医療機器メーカー勤務

1型糖尿病である講師からは、小児～学生～現在までの様々な体験を報告いただきます。中でもアタカマ砂漠マラソン(250km)完走の話は他では聴けません。お見逃しなく！

【演題発表】

*口頭発表 15:00～16:50

*ポスター発表 17:00～18:00 <掲示12:00～13:00 閲覧13:00～18:00 撤去18:00～18:30>

糖尿病にかかわる、日ごろの医療・介護・研究活動の発表の場です。

演題・抄録登録はオンライン登録のみとなっています。

演題・抄録登録期間;2018年4月23日(月)～ 2018年6月25日(月)

登録延長は行いませんので、ご注意ください

【夕食交流会】 18:30～20:30 新潟東映ホテル 2階 朱鷺の間

新潟の美味しいお酒、お米を堪能してください。古町芸妓の踊りや日本酒の飲み比べを予定しております。

楽しいひと時を一緒に過ごしましょう。

10月27日(土)

【モーニングウォーク】 6:30～7:30

担当：かえつメディカルフィットネス・ウオーム 健康運動指導士 高橋良太先生

朝のスタートは港町新潟から船旅ならぬ歩旅を楽しみましょう。

新潟市民から憩いの空間として親しまれている「やすらぎ堤」までご案内いたします。新鮮な空気を胸いっぱい吸い込みながら、気持ちよい朝の1歩を踏み出しましょう！

参加申込はホームページにてご案内します。

【糖尿病研究会】 8:00～ 8:30

【ワークショップ】 8:45～ 10:15

①【薬】

「デバイスの特徴を習得しよう！～聴いて触って考えて～」

講師：新潟薬科大学 臨床薬学研究室 朝倉俊成教授

様々あるインスリンやGLP-1のデバイスの種類や特徴、使用上の注意点などをレクチャーして頂きます。デバイスに触れながら困難症例などをグループワークし理解を深めます。

②【運動】

「体験して実感！明日から使える運動療法のコツ」

講師：下越病院 理学療法士 長濱秀明先生

かえつメディカルフィットネス・ウオーム 健康運動指導士 池尻真希子先生

最新のエビデンスや現場での事例・データを用いて、理学療法士が個別の、健康運動指導士が集団の糖尿病運動療法をご紹介します。また、病院とメディカルフィットネスが連携して生み出されるメリットや行政を巻き込んだHPHの実践もお伝えします。

③【腎症】

「症例検討会：皆で考えよう糖尿病患者さんへの対応」

講師：長野中央病院 医師 近藤照貴先生

近藤照貴医師をコメンテーターに招いて、スモールグループディスカッションで行います。

④【歯科】

「糖尿病治療には、まずは歯周病治療を行うべし

～糖尿病と歯周病の関連性及び自身でできる正しい口腔ケアについて～」

講師：かえつ歯科 歯科医師 駒形雄気先生

かえつ歯科 歯科衛生士 職員

歯周病は糖尿病の6番目の合併症であり、歯周病と糖尿病は相互に密接に関係しています。糖尿病と歯周病の関わり合いについて歯科医師より、口腔ケアの実践的な方法を歯科衛生士よりご紹介します。

⑤【栄養】

「みえる課題！体験型栄養教育の実践」

講師：厚生連 上越総合病院 管理栄養士 高橋洋平先生

実生活に近い環境の中で、体験的に行う栄養教育により、患者の課題を明確化でき、より具体的な食事療法を患者と共に考えることができます。体験型栄養教育「コンビニ探検」の症例について、どういった課題やアプローチがみえてくるか、一緒に考えていきましょう！

【特別講演2】10：30～ 12：00

「大規模臨床エビデンスに基づく糖尿病の運動療法指導」

新潟大学医学部・大学院医歯学総合研究科 血液・内分泌・代謝内科学分野 曾根博仁教授

3. 演題・抄録登録

オンライン登録のみです。糖尿病シンポジウムin新潟ホームページからのオンライン登録をお願い致します。演題・抄録は、登録期間内はいつでも修正・変更が可能です。締め切り直前は回線が混みあうことが予想されますので、時間的余裕をもってご登録下さい。

演題・抄録登録期間 : 2018年 4月 23日(月) ～ 2018年 6月 25日(月)

演題発表 PPT 事前登録期間 : 2018年 8月 27日(月) ～ 2018年 9月 24日(月)

発表形式は、口頭とポスターから選択してご登録下さい。なお、希望された発表形式を変更していただくことがありますので、予めご了承下さい。登録後、受付番号とパスワードを記入した受付メールが自動送信されます。修正・変更の際には必要ですので、必ず保管して下さい。

【演題・抄録登録の注意点】

◆ 演題・抄録登録の際、発表を希望される領域を下記から選択してご登録下さい。

1.症例報告 2.合併症 3.フットケア 4.食事療法 5.運動療法 6.薬物療法 7.チーム医療 8.社会経済学 9.その他

◆ 文字数は演題名50字以内、抄録本文は800字以内です。

◆ 演者は発表演者を含めて11名以内です。所属機関は最大で5つです。(発表・共同演者共通)

◆ 内容がよく分かるように、「目的」「対象と方法」「結果」「考察」「まとめ」などの見出し・項目を立て、簡潔に記述して下さい。

◆ 研究発表においては倫理規定にのっとり、人権に十分配慮した発表をご準備下さい。

<口頭発表>

◆ パソコン とプロジェクターによるプレゼンテーションのみです。

◆ ファイル形式はMicrosoft Power Point 2007もしくは2010をお願い致します。

◆ Macintosh を用いて作成される場合は、相互性が損なわれる可能性があります。予めWindows PC での動作確認をお願い致します。

◆ 動画、音声の使用は円滑な運営に支障をきたすおそれがあるため、ご遠慮願います。

◆ スライドに枚数制限はありませんが、発表時間は厳守してください。

◆ 円滑な運営のため、パワーポイントは事前登録とさせていただきます。指定期間内に発表用パワーポイントを登録して下さい。

登録後のデータ差し替えはできませんのでご注意ください。

- ◆ 登録できるファイルは10MB までです。この範囲で作成してください。
- ◆ 個人用パソコンの持ち込みによる発表はできません。発表時のスライド操作は演者自身でお願い致します。
- ◆ 操作方法で解らないことがありましたら、会場内実行委員にお問い合わせください。

<ポスター発表>

- ◆ 展示用パネルに発表内容を掲示してください。演題分類ごとに掲示スペースを用意します。
- ◆ ポスター掲示面の大きさは幅90cm、高さ180cmです。
- ◆ ポスターには、演題名、発表者、共同研究者、県連・事業所名などを記載して下さい。
- ◆ 演題番号は事務局で用意し、予め掲示します。
- ◆ ポスターは2018年10月26日16時までに掲示して下さい。
- ◆ ポスターはポスターセッション終了後、演者ご自身で撤去お願い致します。撤去されなかったポスターはシンポジウム終了後に実行委員会にて処分しますので、予めご了承下さい。

<優秀演題表彰>

- ◆ 2018年6月25日までに演題登録いただいた中から、実行委員長賞1演題、座長賞各領域毎に選出されます。賞品は新潟の特産物や銘菓などを予定しています。奮ってご応募ください！！

4. 宿泊申し込み

- ◆ ホームページの「宿泊について」から宿泊申込書を印刷し、記入後下記の番号までFAXをお願いします。

FAX番号：025-373-2183（蒲鉄トラベル担当・長谷川 <http://kantetsu-travel.co.jp/>）

- ◆ 宿泊申込【期間】2018年4月23日10:00～2018年9月3日19:00まで(期限厳守)

- ◆ お部屋（シングル、1泊朝食付）は限りがあり、先着順となりますので早目の申込をお願いします。

1. 新潟東映ホテル 7,700円（税込み） 新潟市中央区弁天2丁目1番6号 <https://toeihotel-niigata.com/>
2. ラマダホテル新潟 7,700円（税込み） 新潟市中央区弁天1丁目2番4号 <https://ramadahotel-niigata.com/>

- ◆ 支払いについては、蒲鉄トラベルより請求書が郵送されますので、期限内に振込をお願いします。

5. 参加費等の振り込みについて

参加登録後、自動送信される受付メールにて振込口座を連絡いたします。メールを確認の上、2018年9月18日（火）までに振り込みをお願いします。振込手数料はご負担ください。領収書（参加費、夕食交流会費）はネームプレートに添付されており、参加証とともに当日お渡しします。参加取消の場合、参加費の返却は致しません。

6. 新潟空港よりのアクセスについて

新潟駅行きのリムジンバス、路線バスをご利用ください。

詳細は新潟空港ホームページ交通アクセスをご確認ください。

7. 託児サービス

今回、託児サービスはございません。ご了承ください。

8. メーリングリストのご案内

DMシンポジウムのメーリングリストを開設しております。準備状況のお知らせやニュースの送付等、実行委員会から直接お手元に届きます。参加登録方法はホームページ上でお知らせします。是非ご参加ください。

9. 問い合わせ先

第35回 全日本民医連 糖尿病シンポジウムin新潟

事務局長 稲月幸範 下越病院 薬剤課

〒956-0814 新潟市秋葉区東金沢1459番地1

Tel0250-22-4711

Mail ; dmsymponiigata@niigata-min.or.jp (2019年3月まで使用可能予定)

以上